

商品名 ニソリM注（250mL 1袋） 添付文書情報

一般名	乳酸リンゲル液（マルトース加）	薬価	217.00
規格	250mL 1袋	区分	
製造メーカー	ヴィアトリス・ヘルスケア	販売メーカー	ヴィアトリス・ヘルスケア ヴィアトリス製薬
薬効	3. 代謝性医薬品 33. 血液・体液用薬 331. 血液代用剤 3319. その他の血液代用剤		

ニソリM注（250mL 1袋）の組成・成分

250mL中

塩化ナトリウム：1.5g

塩化カリウム：0.075g

塩化カルシウム水和物：0.05g

乳酸ナトリウム：0.775g

マルトース水和物：12.5g

ニソリM注（250mL 1袋）の用法・用量

通常成人は1回500～1000mLを徐々に静脈内に点滴注入する。投与速度は通常成人マルトース水和物として1時間あたり0.3g/kg体重以下（体重50kgとして本剤500mLを2時間以上）とする。なお、年齢、症状により適宜増減する。

ニソリM注（250mL 1袋）の効能・効果

- 〔1〕 大量出血や異常出血を伴わない循環血液量減少時及び大量出血や異常出血を伴わない組織間液減少時における細胞外液の補給・細胞外液の補正。
- 〔2〕 代謝性アシドーシスの補正。
- 〔3〕 熱源補給。

ニソリM注（250mL 1袋）の副作用

次の副作用があらわれることがあるので、観察を十分に行い、異常が認められた場合には投与を中止するなど適切な処置を行うこと。

1. 重大な副作用：

1) アナフィラキシーショック（頻度不明）：呼吸困難、血圧低下、頻脈、蕁麻疹、潮紅等があらわれた場合には、直ちに投与を中止し、適切な処置を行うこと。

2. その他の副作用：

〔1〕過敏症：（頻度不明）発疹、そう痒。

〔2〕大量・急速投与：（頻度不明）肺水腫、脳浮腫、末梢浮腫。

ニソリM注（250mL 1袋）の使用上の注意

【禁忌】

高乳酸血症の患者〔高乳酸血症が悪化するおそれがある〕。

【合併症・既往歴等のある患者】

1. 心不全の患者：循環血液量の増加により、症状が悪化するおそれがある。
2. 高張性脱水症の患者：水分補給が必要であり、電解質を含む本剤の投与により症状が悪化するおそれがある。
3. 閉塞性尿路疾患により尿量が減少している患者：水分、電解質等の排泄が障害されているため、症状が悪化するおそれがある。

【腎機能障害患者】

腎機能障害患者：水分、電解質の過剰投与に陥りやすく、症状が悪化するおそれがある。

【肝機能障害患者】

- 1) 重篤な肝障害のある患者：水分、電解質代謝異常、高乳酸血症が悪化する又は誘発されるおそれがある。

【妊婦】

妊婦又は妊娠している可能性のある女性には、治療上の有益性が危険性を上回ると判断される場合にのみ投与すること。

【授乳婦】

治療上の有益性及び母乳栄養の有益性を考慮し、授乳の継続又は中止を検討すること。

【小児等】

低出生体重児、新生児、乳児、幼児を対象とした有効性及び安全性を指標とした臨床試験は実施していない。

【高齢者】

投与速度を緩徐にし、減量するなど注意すること（一般に生理機能が低下している）。

【臨床検査結果に及ぼす影響】

グルコース脱水素酵素（GDH）法を用いた血糖測定法ではマルトースが測定結果に影響を与え、実際の血糖値よりも高値を示す場合があることが報告されている（インスリン投与が必要な患者においては、インスリンの過量投与につながり低血糖を来すおそれがあるので、本剤を投与されている患者の血糖値の測定には、マルトースの影響を受ける旨の記載がある血糖測定

用試薬及び測定器は使用しないこと）。

【適用上の注意】

1. 全般的な注意：
 - 1) 使用時には、感染に対する配慮をすること。
 - 2) 注射針や輸液セットのびん針は、ゴム栓の刻印部（○印）に垂直にゆっくりと刺すこと（斜めに刺した場合、削り片の混入及び液漏れの原因となるおそれがある）、また、針は同一箇所を繰り返し刺さないこと。
2. 薬剤調製時の注意：薬剤を配合する場合には、配合変化に注意すること。
3. 薬剤投与時の注意：
 - 1) 原則として、連結管を用いたタンデム方式による投与は行わないこと（輸液セット内に空気が流入するおそれがある）。
 - 2) 容器の目盛りは目安として使用すること。
 - 3) 残液は使用しないこと。

【取扱い上の注意】

1. 液漏れの原因となるので、強い衝撃や鋭利なものとの接触等を避けること。
2. 次の場合には使用しないこと。
 - ・ 外袋内や容器表面に水滴や結晶が認められる場合には使用しないこと。
 - ・ 容器から薬液が漏れている場合には使用しないこと。
 - ・ 性状その他薬液に異状が認められる場合には使用しないこと。
 - ・ ゴム栓部のシールがはがれている場合には使用しないこと。

【保管上の注意】

室温保存。



薬学をはじめとする専門知識と情報処理技術が実現する高い信頼性と豊富な情報量

医薬品データベースの決定版 『 DIR 』

Copyright© 2005-2025 e-pharma All rights reserved.